

令和2年度 行政評価表

所属部	環境市民部	所属課	環境政策課	正職員数	9人	その他職員数	3人	電話番号 (内線)	055-983-2647 (内線3569)
-----	-------	-----	-------	------	----	--------	----	--------------	--------------------------

総合計画の 位置付け	基本目標	Ⅲ 環境を保全し人と文化を育むまち
	基本方針	5 環境を保全し継承するまちづくり
	施策名	29 地球温暖化防止活動の推進<地球環境>

年度	H28	H29	H30	R01	R02
予算額 (千円)	33,703	25,996	24,628	23,497	27,984
決算額 (千円)	31,225	25,100	23,883	21,994	25,169
決算額の内 繰越明許分	-				

所管する施策の 方向一覧	Ⅲ-5-29-(1)総合的環境施策の推進
	Ⅲ-5-29-(2)地球環境対策の推進
	Ⅲ-5-29-(3)地域の環境活動及び環境教育・環境学習の推進

※人件費、一般諸経費、交際費、積立金、繰出金、出資金及び公債費は含まれておりません。
 ※予算費目表に再掲で表示されている事業は、再掲元の予算費目及び総括表に予算額及び決算額を記載しています。
 ※赤字:補正・流用により当初予算額から変更した予算額
 ※繰越明許:年度内にその支出が終わらない見込みのあるものについて、議会の議決を得て翌年度に繰越して使用するもの。
 予算要求年度に予算額を、実執行年度に決算額及び繰越明許額を記載。

成果指標 【行政改革大綱における取 組事項名】	指標計算式(指標の説明)	年度	H28	H29	H30	R01	R02
環境リーダー育成人数 【2 環境ボランティアの育成】	エコリーダーやストップ温暖化推進員及び小中学生等市民を対象とした環境教育に参加した人数(H12からの累計)	目標	1,680人	1,760人	1,840人	1,920人	2,000人
		実績	1,682人	1,761人	1,833人	1,894人	1,895人
		進捗状況	順調	順調	遅れ	遅れ	未達成
新エネルギー等導入件数	新エネルギー設備導入助成を利用した件数(H12からの累計)	目標	2,400件	2,700件	3,000件	3,300件	3,600件
		実績	2,518件	2,841件	3,115件	3,372件	3,686件
		進捗状況	順調	順調	順調	順調	達成
市役所からの温室効果ガス 排出量	三島市役所の事務事業から排出される温室効果ガスの二酸化炭素換算値	目標	25,939t-CO ₂	25,939t-CO ₂	25,939t-CO ₂	25,939t-CO ₂	25,939t-CO ₂
		実績	25,125t-CO ₂	24,906t-CO ₂	24,602t-CO ₂	23,954t-CO ₂	9月算定予定
		進捗状況	順調	順調	順調	順調	

施策の方向	Ⅲ-5-29-(1)総合的環境施策の推進
-------	----------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	令和2年度の環境審議会では、第2次三島市環境基本計画後期基本計画の3年目の進捗状況の報告を行い、未達成となった項目の改善策等を諮り、環境報告書としてまとめる。令和元年度の実績で未達成となった事業の担当部署には、原因究明と効果のある対応策の提出を実施を求めている。第2次三島市環境基本計画後期基本計画が、令和3年度で満了するにあたり、次期環境基本計画の策定業務を開始する。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	令和2年度の環境審議会では、第2次三島市環境基本計画後期基本計画の3年目(令和元年度)の進捗状況の報告を行い、未達成となった項目の改善策等を諮り、環境報告書としてまとめる。第2次三島市環境基本計画後期基本計画の33項目において、令和元年度の実績で未達成となった事業の担当部署には、原因究明と効果のある対応策の提出と実施を求めている。 次期環境基本計画の策定業務における1年目としては、策定業務の委託先を選定するためのプロポーザルを実施し、計画策定に必要となる基礎調査やアンケート業務を実施する。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	次期環境基本計画策定業務については、プロポーザル方式により業務委託先を選定し契約した。策定にあたり市民や事業者の意見を十分に反映した計画とするために、市民・事業者アンケート、関係団体ヒアリング、市民ワークショップ(書面開催)を開催した。また、庁内策定委員会及び環境審議会を開催し、策定方針や、現状と課題、望ましい環境像等審議いただき、骨子案を完成した。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	次期環境基本計画策定業務については、各施策の取組の検討や、あわせて策定する地球温暖化対策地方公共団体実行計画【区域施策編】、地域気候変動適応計画等における具体的な施策を検討していく。また、庁内策定委員会や環境審議会を開催し、パブリックコメントを実施のうえ、次期環境基本計画を策定する。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容 No.	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	R01			R02
1 環境基本計画推 進事業	1 環境関連施策の進捗 管理	目標等(33施策)の達 成率	目標	52.0%	52.0%	52.0%	52.0%	52.0%	維持	新型コロナウイルス感染症の 影響もあり目標達成が困難と なった。
			実績	45.5%	60.6%	63.6%	60.6%	42.4%		
			達成状況	未達成	達成	達成	達成	未達成		
	2 年次報告書の作成・報 告	「三島の環境」発行部 数	目標	300冊	300冊	300冊	300冊	300冊	縮小	ペーパーレス化に向け徐々 に印刷部数を減らしていく。
			実績	300冊	300冊	300冊	300冊	270冊		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	未達成		
	3 地球温暖化対策の進 捗管理	温室効果ガス排出量 の算定回数	目標	1回	1回	1回	1回	1回	維持	
			実績	1回	1回	1回	1回	1回		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成		

施策の方向	Ⅲ-5-29-(1)総合的環境施策の推進
-------	----------------------

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		R01歳出(千円)		R02歳出(千円)				
	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)			
	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)			
1 環境基本計画推進事業 (01.07.01.07.020.02)	3,794	(3,794)	960	(960)	825	(825)	723	(723)	4,878	(4,878)	増大	令和4年3月策定予定の 次期環境基本計画策定に よる	
	3,561	(3,561)	832	(832)	779	(779)	656	(656)	4,787	(4,787)			

施策の方向	Ⅲ-5-29-(2)地球環境対策の推進
-------	---------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	スマートハウスの設備導入にかかる住宅補助金については、引き続き制度のPRをするとともに、令和2年度をもって効力を失う要綱の改正等について検討していく。資源ごみ回収報奨金については、ホームページ等で制度の周知を行い、リサイクル意識の向上に努めていく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	スマートハウスの設備導入にかかる住宅補助金についてはホームページを中心に制度のPRを行い円滑に交付事務を施行するほか、交付要綱が令和3年3月31日に失効となるので、国、県、周辺市町の動向や、次期環境基本計画との関連も含めて検討していく。資源ごみ回収報奨金については、ホームページ等で制度のメリット等を周知していく。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	令和2年10月に国の2050年カーボンニュートラル宣言をふまえ、再生可能エネルギーである太陽光発電設備の導入をより推進するために、要綱の改正を行った。資源ごみ回収報奨金事業については、新型コロナ感染拡大の影響により一時的に活動を中止した団体もあり、交付額が減少した。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	スマートハウスの設備導入にかかる住宅補助金については、要綱改正の内容も含めて制度のPRをしていく。資源ごみ回収報奨金については、回収を再開した団体も見込まれ、ホームページ等で制度の周知を行い、リサイクル意識の向上に努めていく。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	

5 業務計画

事業名	手段・業務内容	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針		行政改革大綱における取組
			年度	H28	H29	H30	R01	R02	改善内容、終了・休止理由、目標値変更理由等	
1 EMS推進事業	1 業務改善等活動の実施	環境活動数	目標	235件	235件	235件	235件	235件	縮小	閉園や休園となった幼稚園があったこと、令和3年度から指標の設定を全庁的に変更し、活動数が大幅に変わった
			実績	243件	243件	242件	237件	204件		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	未達成		
	2 実績の集計、総括者への報告・見直し	環境管理会議開催回数	目標	1件	1件	1件	1件	1件	維持	
			実績	1件	1件	1件	1件	1件		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成		
2 スマートハウス設備導入費補助金	1 住宅用太陽光発電システム補助件数	補助件数	目標	200件	200件	155件	125件	125件	維持	
			実績	163件	155件	120件	103件	132件		
			達成状況	未達成	未達成	未達成	未達成	達成		
	2 住宅用太陽熱利用システム補助件数	補助件数	目標	10件	10件	10件	4件	4件	維持	
			実績	7件	5件	3件	9件	1件		
			達成状況	未達成	未達成	未達成	達成	未達成		
	3 家庭用燃料電池システム補助件数	補助件数	目標	25件	25件	25件	30件	30件	維持	
			実績	31件	41件	32件	28件	20件		
			達成状況	達成	達成	達成	未達成	未達成		
	4 家庭用リチウムイオン蓄電池システム補助件数	補助件数	目標	25件	25件	25件	40件	40件	維持	
			実績	41件	50件	57件	76件	98件		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成		
	5 家庭用エネルギー管理システム補助件数	補助件数	目標	45件	45件	37件	60件	60件	終了	要綱改正に伴い、CO2排出量削減効果の高い機器に絞り込んだため。
			実績	68件	72件	62件	41件	63件		
			達成状況	達成	達成	達成	未達成	達成		
3 三島市環境ISO認定制度推進事業	1 制度の修正・見直し	見直し件数	目標	1件					休止	国のCOOLCHOICE運動に賛同し、エコ生活を促すアンケートに切り替えるため。
			実績	1件						
			達成状況	達成						
	2 家庭版ISOエコパートナー制度の周知	周知回数	目標	5回					休止	国のCOOLCHOICE運動に賛同し、エコ生活を促すアンケートに切り替えるため。
			実績	5回						
			達成状況	達成						
	3 家庭版ISOエコパートナーの認定・認定証授与	認定世帯数	目標	50世帯					休止	国のCOOLCHOICE運動に賛同し、エコ生活を促すアンケートに切り替えるため。
			実績	59世帯						
			達成状況	達成						

事業名	手段・業務内容	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組		
			年度	H28	H29	H30	R01			R02	
4 エコアクション2 1取得支援事業	1 取得支援セミナーの周知	周知回数	目標	5回	5回	5回	5回	5回	改善	令和3年度は、SNSやインターネットにより新しい周知を展開していく。	
			実績	5回	5回	5回	5回	0回			
			達成状況	達成	達成	達成	達成	未実施			
	2 取得支援セミナーの実施	参加事業者数	目標	2社	2社	2社	2社	2社	改善	令和3年度は、例年より3か月遅れでセミナーを開始し参加事業者を募る。	
			実績	3社	1社	2社	2社	0社			
			達成状況	達成	未達成	達成	達成	未実施			
	3 認証取得	普及件数	目標	78社	79社	80社	81社	82社	維持		
			実績	79社	81社	81社	82社	82社			
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成			
5 新エネ省エネ資源循環推進事業	1 市施設の改修	改修箇所数	目標	2ヶ所	2ヶ所	2ヶ所	2ヶ所	2ヶ所	維持		
			実績	2ヶ所	2ヶ所	2ヶ所	2ヶ所	3ヶ所			
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成			
	2 資源ごみ回収協力団体への報奨金交付	交付件数	目標	160件	160件	160件	160件	160件	改善	コロナ禍により集団回収を一時的に中止した団体があった。引き続き制度のメリットを周知していく。	
			実績	168件	171件	171件	173件	158件			
			達成状況	達成	達成	達成	達成	未達成			
	3 資源ごみ回収協力団体への報奨金交付	交付金額	目標	7,000千円	7,000千円	7,000千円	7,000千円	6,000千円	改善	コロナ禍により集団回収を一時的に中止した団体があった。引き続き制度のメリットを周知していく。	
			実績	7,419千円	7,767千円	8,389千円	6,334千円	5,158千円			
			達成状況	達成	達成	達成	未達成	未達成			

施策の方向

Ⅲ-5-29-(2)地球環境対策の推進

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		R01歳出(千円)		R02歳出(千円)				
	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)			
	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)			
1 EMS推進事業(01.07.01.07.020.09)	189	(189)	156	(156)	83	(83)	77	(77)	30	(30)	維持		
	174	(174)	137	(137)	58	(58)	36	(36)	28	(28)			
2 スマートハウス設備導入費補助金 (01.07.01.07.020.88)	11,500	(11,500)	11,302	(11,302)	10,000	(10,000)	10,000	(10,000)	12,200	(12,200)	維持		
	10,591	(10,591)	11,302	(11,302)	9,750	(9,750)	9,856	(9,856)	11,650	(11,650)			
3 地域環境づくり推進事業 (01.07.01.07.020.03)	70	(70)	70	(70)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	維持		
	36	(36)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)			
4 地域環境づくり推進事業 (01.07.01.07.020.03)	12	(12)	12	(12)	12	(12)	12	(12)	12	(12)	維持		
	4	(4)	5	(5)	5	(5)	5	(5)	2	(2)			
5 新エネ省エネ資源循環事業 (01.07.01.07.020.14)	12,333	(7,008)	7,969	(6,177)	8,579	(7,679)	7,388	(6,769)	5,553	(4,945)	維持	資源ごみ回収団体報奨金対象 の回収を一時的に中止した団 体が多かったため。	
	11,833	(6,318)	7,909	(6,612)	8,533	(8,026)	6,427	(5,845)	5,192	(4,678)			
5 会議研修負担金 (01.07.01.07.020.82.19)	18	(18)	18	(18)	18	(18)	18	(18)	25	(25)	維持		
	17	(17)	17	(17)	18	(18)	17	(17)	18	(18)			

施策の方向	Ⅲ-5-29-(3)地域の環境活動及び環境教育・環境学習の推進
-------	---------------------------------

1 当該年度の実施計画(Plan)

前年度評価に対する今年度の実施(改善)計画	環境ボランティア全体では、市のイベント等とおして環境啓発を実施する。環境ボランティア体験講座では、自らの行動が必要であることを意識してもらうようなメニューを実施していく。環境教育については引き続き各世代ごとに実施する計画であるが、いずれも新型コロナウイルスの感染予防に配慮を考慮していく。
【行革取組項目】 今年度の実施計画	環境リーダー育成人数 2,000人

2 実施計画に対する取組内容(Do)

実施(改善)計画に対する今年度の取組内容	環境ボランティア全体では、「クールチョイス」の啓発について市のイベントや民間の施設で実施するほか、コンビニエンスストアでレジ袋持参を啓発する。環境ボランティア体験講座では、田貫湖の研修を前回と異なるメニューで実施するとともに、地球温暖化がもたらしている影響をテーマに講演会を実施するなど、自らの行動が必要であることを意識してもらい加入につなげていく。環境教育については引き続き、幼児環境教育推進プロジェクトやエコチャレンジKIDS事業等を実施するほか、沼津高専の教授に協力を仰ぎ環境とエネルギーに創造教育を加えたイベントを新たに実施する計画であるが、新型コロナウイルスの感染防止に配慮し対応していく。
【行革取組項目】 計画期間の取組内容(進め方)	【2 環境ボランティアの育成】 環境リーダー等として、地域で活躍する環境ボランティアを育成するために開催する環境ボランティア体験講座については、テーマをシリーズ化するなど、継続的に参加できる内容を考えていくが、新型コロナウイルスの感染防止に配慮し対応していく。

3 実施内容に対する評価(Check)

実施(改善)計画に対する今年度の評価	環境ボランティアの啓発活動は、レジ袋の啓発を有志で実施したり、「COOL CHOICE」の啓発では楽寿園夜菊鑑賞でキャンドルオブジェを展示するなど、コロナ禍でも啓発に努めた。環境教育については、中止した事業が多い中、幼稚園児を対象に沼津高専の電気電子工学科教授によるエネルギーマネジメントやプログラミングにつながる環境学習を実施できた。学習の様子はテレビや新聞等で報道され注目された。また、各保育園、幼稚園に環境をテーマとした絵本を配布したほか、市内小学校4年生の児童には環境読本を配布した。
【行革取組項目】 実施計画に対する今年度の評価	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、環境ボランティア体験講座や環境探偵団、中学生環境リーダー研修を実施できなかったが、地域環境情報誌である「エコライフみしま」のスタッフに1人新たに加わった。

4 評価結果に対する改善内容(Action)

次年度の事業のあり方(改善措置)	幼児環境教育推進プロジェクトでは、幼稚園教諭や保育士向けに、廃材を活用したワークショップを開催し、各園でも実施できるよう支援する。小学生向けの体験講座については、人数を少なくし、単発の体験講座を他課と連携しながら実施し、中学生は授業の一環でできる内容を検討していく。環境ボランティア体験講座については、オンライン等を活用し、一連のテーマで継続的に参加できる内容で実施する。
【行革取組項目】 次年度の対応方針	小中学生の環境リーダーの育成については、コロナ禍が続く中、小学生については単発の体験講座を人数を絞り込み、他課と連携しながら実施していく。中学生は授業の一環でできる内容を検討していく。環境ボランティア体験講座については、オンライン等を活用し、一連のテーマで継続的に参加できる内容で実施する。

5 業務計画

事業名	手段・業務内容	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	R01			R02
1 地域環境づくり 推進事業 【行革取組番号 2】	1 エコライフみしまの発 行	発行回数	目標	2回	2回	2回	2回	2回	維持	
			実績	2回	2回	2回	2回	2回		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成		
	2 エコリーダー活動(地 区活動・代表者会議・ 全体会)	活動回数	目標	120回	120回	120回	120回	50回	維持	
			実績	127回	123回	121回	81回	50回		
			達成状況	達成	達成	達成	未達成	達成		
3 緑のカーテン普及推進 (種子配布・コンテスト)	種子配布件数	目標	2,500件	3,580件	3,610件	3,650件	3,700件	改善	配布先の拡大に努め、インス タグラムを活用したイベントを 実施する。	
		実績	3,551件	3,588件	3,486件	3,572件	3,454件			
		達成状況	達成	達成	未達成	未達成	未達成			
4 ストップ温暖化推進協 議会活動	活動回数	目標	50回	50回	50回	50回	30回	改善	少ない人数で講座を実施す るなど、感染症対策に努めな がら活動を実施する。	
		実績	56回	53回	71回	55回	26回			
		達成状況	達成	達成	達成	達成	未達成			
5 ボランティア体験講座	新規受講者数	目標	30人	30人	30人	30人	30人	改善	新型コロナウイルス感染症予 防のため、オンライン等活用 し講座を実施する。	
		実績	21人	20人	8人	5人	0人			
		達成状況	未達成	未達成	未達成	未達成	未実施			
6 ボランティア体験講座	ボランティア新規活動 希望者数	目標	13名	13名	13名	13名	13名	改善	新型コロナウイルス感染症予 防のため、オンライン等活用 し講座を実施する。	
		実績	15名	12名	8人	6人	1人			
		達成状況	達成	未達成	未達成	未達成	未達成			
2 次世代リーダー 育成事業 【行革取組番号 2】	1 小学生環境探偵団発 足式	環境探偵団参加者数	目標	42人	42人	42人	42人	42人	改善	新型コロナウイルス感染症予 防のため、従来の開催方法 を変更し実施する。
			実績	39人	37人	40人	40人	0人		
			達成状況	未達成	未達成	未達成	未達成	未実施		
	2 小学生環境探偵団活 動	環境探偵団活動回数	目標	4回	4回	4回	4回	4回	改善	新型コロナウイルス感染症予 防のため、従来の開催方法 を変更し実施する。
			実績	4回	4回	3回	4回	0回		
達成状況			達成	達成	未達成	達成	未実施			
3 中学生環境リーダー研 修 研修生推薦依頼	中学生環境リーダ ー研修参加生徒数	目標	25人	25人	25人	25人	25人	休止	新型コロナウイルス感染症予 防のため、令和3年度は中 止。今後の開催方法につい ては検討。	
		実績	29人	22人	23人	16人	0人			
		達成状況	達成	未達成	未達成	未達成	未実施			
4 中学生環境リーダ ー研修実施	研修実施回数	目標	5回	5回	5回	5回	5回	休止	新型コロナウイルス感染症予 防のため、令和3年度は中 止。今後の開催方法につい ては検討。	
		実績	5回	5回	5回	5回	0回			
		達成状況	達成	達成	達成	達成	未実施			
5 中学生環境リーダ ー研修事後アンケート実施	環境行動宣言実行者 率	目標	90%	90%	90%	90%	90%	休止	新型コロナウイルス感染症予 防のため、令和3年度は中 止。今後の開催方法につい ては検討。	
		実績	87.5%	100%	90.5%	93.8%	0%			
		達成状況	未達成	達成	達成	達成	未実施			

事業名	手段・業務内容	活動指標	目標及び実績					今後の取組み方針 改善内容、終了・休止理由、 目標値変更理由等	行政改革 大綱にお ける取組	
			年度	H28	H29	H30	R01			R02
2 次世代リーダー 育成事業 【行革取組番号 2】	6 幼児環境教育推進プ ロジェクトの開催	会議開催回数	目標	2回	2回	2回	2回	2回	縮小 今後は年1回の会議の開催 を基本とし、より実践的な環 境情報の発信やワークショッ プの開催等を随時実施してい く。	
			実績	2回	2回	2回	2回	1回		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成		
	7 小学生環境読本の作 成・配布	環境読本作成部数	目標	1,500部	1,450部	1,400部	1,350部	1,300部	維持	
			実績	1,500部	1,500部	1,500部	1,500部	1,500部		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成		
3 エコセンター管 理運営事業	1 エコセンターの一般開 放	来場者数	目標	2,000人	2,000人	2,000人	2,000人	1,500人	改善 県事業の一環で新たな環境 講座を実施し、利用者の拡大 を図る。	
			実績	4,059人	2,310人	2,463人	2,060人	1,110人		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	未達成		
	2 エコセンターにおける 環境関連事業の実施	実施事業数	目標	8回	8回	8回	8回	4回	改善 少ない人数で講座を実施す るなど、感染症対策に努めな がら活動を実施する。	
			実績	8回	9回	9回	11回	0回		
			達成状況	達成	達成	達成	達成	未実施		

施策の方向

Ⅲ-5-29-(3)地域の環境活動及び環境教育・環境学習の推進

6 各事務事業に対する事業費

予算費目の事業名、補助金(細節)名	事業費										次年度の コスト方 向性	決算額増減の理由・改 善状況等	行政改革 大綱にお ける取組
	H28歳出(千円)		H29歳出(千円)		H30歳出(千円)		R01歳出(千円)		R02歳出(千円)				
	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)	予算額	(うち一般財源)			
決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)	決算額	(うち一般財源)				
1 地域環境づくり推進事業 (01.07.01.07.020.03)【行革取組番号 2】	1,594	(1,594)	1,526	(1,526)	1,504	(1,504)	1,440	(1,440)	1,470	(1,470)	維持	新型コロナウイルス感 染症拡大のため、多く の事業が中止となった。	○
	1,444	(1,444)	1,418	(1,418)	1,279	(1,279)	1,337	(1,337)	1,019	(1,019)			
2 次世代リーダー育成事業 (01.07.01.07.020.04)【行革取組番号 2】	1,966	(1,966)	1,609	(1,609)	1,477	(1,477)	1,649	(1,649)	1,586	(1,586)	維持	新型コロナウイルス感 染症拡大のため、多く の事業が中止となった。	○
	1,460	(1,460)	1,317	(1,317)	1,360	(1,360)	1,476	(1,476)	287	(287)			
3 エコセンター管理運営事業 (01.07.01.07.020.21)	2,227	(2,013)	2,374	(1,912)	2,130	(1,920)	2,190	(1,980)	2,230	(2,193)	削減	エコセンターの利用者 数減少に伴い、開館時 間を短縮するため。	
	2,105	(1,899)	2,336	(2,125)	2,101	(1,890)	2,184	(1,979)	2,186	(2,136)			

令和2年度 スケジュール表

所属部	環境市民部	所属課	環境政策課	正職員数	9人	その他職員数	3人	外線・内線番号	055-983-2647 (内線3569)
-----	-------	-----	-------	------	----	--------	----	---------	--------------------------

総合計画の位置付け	基本目標	Ⅲ 環境を保全し人と文化を育むまち	施策名	29 地球温暖化防止活動の推進<地球環境>
	基本方針	5 環境を保全し継承するまちづくり		

事業名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	従事見込時間数		
													正職員	その他職員	
地域環境 づくり推 進事業 【行革取 組番号 2】	ストップ 温暖 化推進 協議会	月1回イベ ント・講演・ ワークショップ 実施						キャンドルナ イトみしま					→	400H	0H
	エコ リー ダー他	地区の活 動・代表者 会議 緑のカーテ ン種子配布	エコライフみ しま発行	緑のカーテ ンコンテスト 参加者募集	審査 →	表彰式 →	エコライフみ しま発行			指導者研修			→	909H	0H
次世代 リーダー 育成事業 【行革取 組番号 2】	小学生	各校推薦依 頼 →		発足式 環境学習の 実施	修了式 →	環境読本、修正箇所・データ収集・業者委託				校正2回		配布	→	180H	0H
	中学生	各校推薦依 頼 →		事前説明会	本研修	環境行動宣 言		事後アン ケート実施					→	146H	0H
	幼児他	幼児環境メン バー確認 →	幼児環境教育推進プロジェクト会議(年2回程度)、自然観察会等の実施										→	309H	0H
エコセンター管理 運営事業	維持管理業 務・警備業 務発注・管 理運営												→	201H	0H